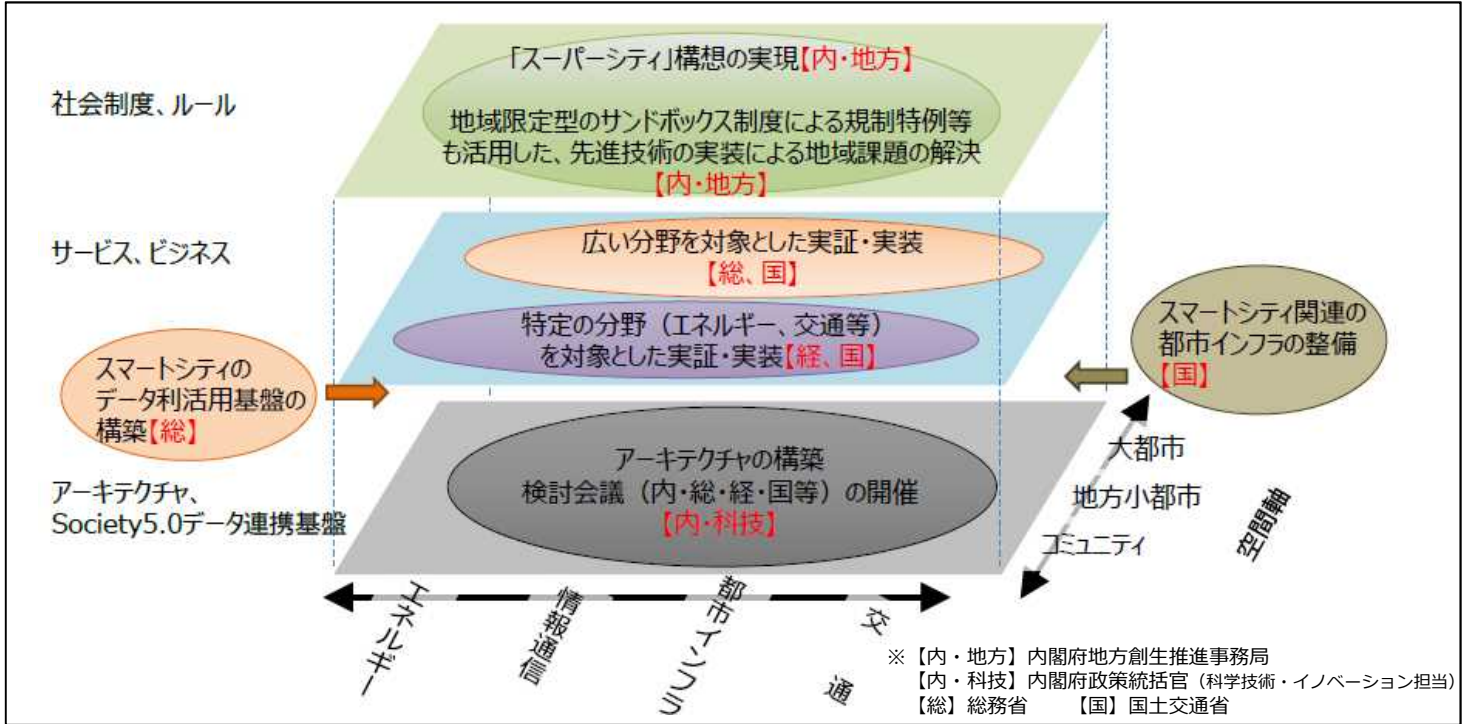


# 政府を挙げたスマートシティの推進体制

- 世界各地でスマートシティの取組が進む中で、我が国が取組の先導役を果たしていくためには、関係府省が連携して、官民の知恵やノウハウを結集することが重要。
- 総合イノベーション戦略推進会議の下で、政府一丸となって、スマートシティの取組を推進。このため、内閣府、総務省、国交省の3府省を中心に、官民連携プラットフォームを設置。

## ○関係府省の連携(役割分担)(イメージ)



## ○官民の連携(スマートシティ官民連携プラットフォーム)

- ▶ 関係府省、自治体及び企業・研究機関等から構成されるプラットフォームを構築し、官民連携してスマートシティの取組を加速

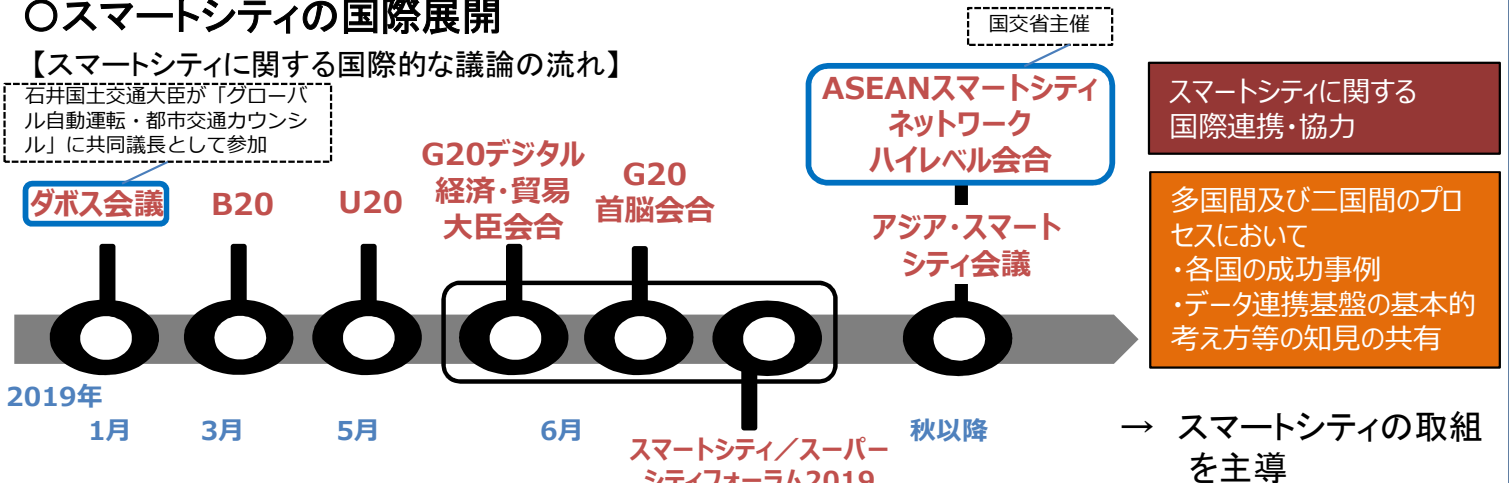
### 【プラットフォーム概要】

- 会 員：関係府省、国交省・総務省事業に提案を行った自治体・企業・研究機関等
- 取組内容：① モデル事業等の効果的な推進 ② 自治体・企業・研究機関等とのマッチングの支援  
③ 分科会開催 ④ 普及促進活動
- 事務局：内閣府、総務省、国土交通省

## ○スマートシティの国際展開

### 【スマートシティに関する国際的な議論の流れ】

石井国土交通大臣が「グローバル自動運転・都市交通カウンスル」に共同議長として参加



- ダボス会議 (世界経済フォーラム年次総会)：世界の政財界要人等の集まる意見交換の場
- B20 (Business 20)：G20各国の経済団体トップ等による会合
- U20 (Urban 20)：G20各国の主要都市による会合